

○箕面市立駐車場条例

平成二十五年三月二十八日

条例第十七号

(設置)

第一条 駅周辺における自動車及び自転車の駐車環境の改善を図り、もって市民の利便、公共の福祉及び当該地域の活性化に資するため、箕面市立駐車場（以下「駐車場」という。）を設置し、その名称及び位置は次のとおりとする。

名称	位置
箕面市立箕面駅前第一駐車場	箕面市箕面六丁目四番一七号
箕面市立箕面駅前第二駐車場	箕面市箕面五丁目一二番六七号
箕面市立箕面船場駐車場	箕面市船場東三丁目一〇番一号
箕面市立箕面船場第二駐車場	箕面市船場東三丁目一四番一号
箕面市立箕面駐輪場	箕面市箕面六丁目四番一七号
箕面市立桜井駐輪場	箕面市桜井二丁目一番二号
箕面市立牧落駐輪場	箕面市桜五丁目一番五号
箕面市立かやの第一駐輪場	箕面市西宿一丁目三番一号
箕面市立かやの第二駐輪場	箕面市萱野二丁目五番三〇号
箕面市立かやの第三駐輪場	箕面市萱野四丁目三番三三号
箕面市立箕面船場第一駐輪場	箕面市船場東三丁目七番一号
箕面市立箕面船場第二駐輪場	箕面市船場東三丁目七番

第二条 削除

(事業)

第三条 駐車場は、第一条に規定する設置目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- 一 駐車場の利用に関する事業
- 二 自動車及び自転車（以下「自動車等」という。）の駐車環境の改善に資する事業
- 三 前二号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事業

(駐車できる自動車等)

第四条 駐車場に駐車できる自動車等は、規則で定める。

(駐車場の特別利用)

第五条 市長は、箕面市まちづくり推進条例（平成九年箕面市条例第二十二号）第十八条の規定に基づく駐車設備として箕面市立箕面駅前第一駐車場、箕面市立箕面船場第二駐車場及び箕面市立箕面駐輪場の一部を特別に利用させるものとする。

（指定管理者による管理）

第六条 市長は、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十四条の二第三項の規定により駐車場の管理を市長が指定する法人その他の団体（以下「指定管理者」という。）に行わせる。

2 指定管理者が行う業務の範囲は、次のとおりとする。

- 一 第三条の事業の実施に関すること。
- 二 駐車場の施設、附属設備等の維持管理に関すること。
- 三 前二号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

3 指定管理者は、前項に規定する業務を行うに当たり必要と認めるときは、あらかじめ市長の承認を得て業務の一部を委託することができる。

（指定管理者の指定手続）

第七条 市長は、指定管理者を指定しようとするときは、次に掲げる駐車場の区分に応じて当該各号に定める方法によるものとする。

- 一 次号の駐車場以外の駐車場 指定管理者を公募する方法
- 二 箕面市立箕面船場第二駐車場、箕面市立桜井駐輪場及び箕面市立牧落駐輪場 指定管理者に指定しようとする者を市長が自ら選定する方法

2 市長は、前項第一号の規定により指定管理者を公募するときは、あらかじめ駐車場の概要、管理の基準、業務の範囲、指定の期間、応募の資格、応募の方法、募集期間、選定の基準その他市長が定める事項を公示するものとする。

3 指定管理者の指定を受けようとする者は、事業計画書その他規則で定める書類を市長に提出しなければならない。第一項第二号の規定により市長に選定された者も、同様とする。

4 市長は、前項の規定により提出された事業計画書等を審査し、次に掲げる基準に該当するもののうちから、駐車場の設置の目的を最も効果的に達成することができると認めた法人その他の団体を指定管理者の候補者として選定し、議会の議決を経て指定管理者を指定するものとする。

- 一 駐車場を利用しようとする者の平等な利用を確保し、かつ、利便性の向上を図ることができること。
- 二 前条第二項の業務を効率的に実施できること。

三 駐車場を適正かつ安定的に管理する能力を有すること。

(指定管理者の候補者選定の特例)

第八条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、前条第一項第一号の規定による公募によらず同項第二号に定める方法によることができる。

一 前条第一項第一号の規定による公募をした場合において、応募者がいないとき。

二 第十条第一項の規定により指定管理者の指定を取り消した場合において、前条第一項第一号の規定による公募を経て次の指定管理者を指定するまでの間、駐車場（同号に掲げる駐車場に限る。）の管理運営上指定管理者の指定を行う必要があるとき。

(変更の届出)

第九条 指定管理者は、その名称、所在地その他市長が定める事項に変更があったときは、十日以内に、その旨を市長に届け出なければならない。

(指定の取消し等)

第十条 市長は、指定管理者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命ずることができる。

一 地方自治法第二百四十四条の二第十項に規定する指示に従わないとき。

二 不正な手段により指定管理者の指定を受けたとき。

三 第六条第二項の業務を適正に行うことができなくなったとき。

四 前三号に掲げるもののほか、駐車場の管理運営上不適切な行為があったとき。

2 市長は、前項の規定による指定の取消し等により指定管理者に生じた損害については、一切その責を負わない。

(入出場日等)

第十一条 自動車等を駐車場に入場させ、又は出場させることができる日は、毎日（規則で定める日を除く。）とし、その時間は、市民の円滑な利用を阻害するおそれのない範囲であらかじめ市長の承認を得て指定管理者が定めるものとする。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要と認めるときは、あらかじめ市長の承認を得て同項に規定する日及び時間を変更することができる。

(供用の休止)

第十二条 市長は、前条の規定にかかわらず、駐車場の整備工事その他必要と認めるときは、駐車場の施設の全部又は一部の供用を休止することができる。

(駐車の制限)

第十三条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当するときは、自動車等の入場を禁じ、又は退場を命じることができる。

一 発火、引火又は爆発のおそれがある物品を積載しているとき。

二 著しい悪臭を発する物品を積載しているとき。

三 他の自動車等の駐車を妨げる物品を積載しているとき。

四 災害等により次に掲げる事情があるとき。

イ 市が駐車場を利用する必要があるとき。

ロ 駐車場が利用できないと市長が認めるとき。

五 前各号に掲げるもののほか、駐車場の管理に支障があるとき。

2 駐車場は、規則で定める場合を除くほか、引き続き、規則で定める日数を超えて自動車等を駐車することができない。

3 前項に規定する利用の限度の期間を超えた道路交通法（昭和三十五年法律第百五号）第二条第一項第十号に規定する原動機付自転車（二輪車に限る。）及び同項第十一号の二に規定する自転車については、箕面市自転車等の駐車秩序の確立に関する条例（昭和六十年箕面市条例第十七号）第八条第一項に規定する放置禁止区域に放置されているものとして、同条例第十条から第十三条まで（第十一条第三項及び第四項を除く。）の規定を適用する。

4 前項の規定による措置を講じたときは、指定管理者は、同項の利用の限度の期間に係る第十六条第一項に規定する利用料金を徴収しないものとする。

（行為の禁止）

第十四条 駐車場においては、次に掲げる行為をしてはならない。

一 他の自動車等の駐車を妨げる行為

二 駐車場の施設及び駐車中の自動車等を汚損し、又は損傷する行為

三 火気を使用する行為

四 飲食物その他物品を販売する行為

五 他の駐車場を利用する者に対し、寄附を求め、又は物品を配布する行為

六 前各号に掲げるもののほか、指定管理者が駐車場の管理に支障があると認める行為

（立入りの禁止）

第十五条 駐車場を利用する者（以下「利用者」という。）その他駐車場に用務のある者以外は、駐車場へ立ち入ってはならない。

（利用料金）

第十六条 利用者は、駐車場の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を指定管理者に納付しなければならない。

2 指定管理者は、市民の円滑な利用を阻害するおそれのない金額の範囲で、あらかじめ市長の承認を得て利用料金を定めるものとする。

3 指定管理者は、利用料金を定めたときは、速やかに公表しなければならない。

4 利用料金は、指定管理者の収入として収受させるものとする。

5 指定管理者は、規則で定める基準に従い、利用料金を減額し、又は免除することができる。

6 既納の利用料金は、還付しない。ただし、指定管理者が特に必要と認めた場合は、その全部又は一部を規則で定める基準に従い、還付することができる。

（指定管理者が行う個人情報の取扱い）

第十七条 指定管理者は、駐車場の管理運営を行うに際し、個人情報の漏えい、滅失及び毀損の防止並びに適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

2 駐車場の業務に従事している者又は従事していた者は、その業務に関して知り得た個人の秘密を漏らしてはならない。

（原状回復義務）

第十八条 指定管理者は、その指定の期間が満了したとき、又は第十条の規定により、指定を取り消され、若しくは期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命ぜられたときは、その管理しなくなった駐車場の施設、附属設備等を速やかに原状に回復しなければならない。ただし、市長が特にやむを得ない理由があると認めた場合は、この限りでない。

（損害賠償）

第十九条 指定管理者又は利用者は、故意又は過失により駐車場の施設、附属設備等を破損し、若しくは滅失し、又は第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特にやむを得ない理由があると認めた場合は、この限りでない。

（善良な管理者の注意義務）

第二十条 指定管理者は、駐車場における自動車等の駐車に関し、善良な管理者として注意を怠らなかったときは、駐車している自動車等の損傷又は滅失について損害賠償の責を負わない。

（委任）

第二十一条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。
(箕面市立箕面駅前自動車駐車場条例の廃止)
- 2 箕面市立箕面駅前自動車駐車場条例（平成十六年箕面市条例第四十八号）は、廃止する。
(準備行為)
- 3 管理に関する業務を行わせる者の選定及び指定の手続その他駐車場等の管理に必要な準備行為は、この条例の施行前においても行うことができる。
(選定事業者を指定管理者に指定する場合の特例)
- 4 市長は、この条例により設置される第七条第一項第一号に規定する駐車場の最初の指定管理者の指定手続については、同項の規定にかかわらず、当該駐車場の建設に当たり、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成十一年法律第百十七号。以下「PFI法」という。）第八条第一項の規定により選定した民間事業者（以下「選定事業者」という。）を指定管理者の候補者として選定し、議会の議決を経て、指定管理者を指定することができる。
- 5 第七条第三項の規定は、前項の規定により選定事業者を指定管理者の候補者として選定する場合について準用する。
- 6 第六条第三項の規定にかかわらず、附則第四項の規定により指定された指定管理者が会社法施行規則（平成十八年法務省令第十二号）第四条に規定する特別目的会社である場合に限り、指定管理者は、PFI法第八条第一項の公募に応募した者に対し、あらかじめ市長の承認を得て、業務の全部又は一部を委託することができる。
(経過措置)
- 7 附則第二項の規定による廃止前の箕面市立箕面駅前自動車駐車場条例の規定により発行された自動車定期駐車券及び自動車回数駐車券並びに次項の規定による改正前の箕面市立自転車駐車場条例の規定により発行された駐車定期券及び回数駐車券の取扱いについては、なお従前の例による。
(箕面市立自転車駐車場条例の一部改正)
- 8 箕面市立自転車駐車場条例（昭和五十五年箕面市条例第二十号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則（平成二五年条例第四五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成二九年条例第二八号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成三十年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- 一 第一条の表箕面市立箕面駅前第一駐車場の項及び箕面市立箕面自転車駐車場の項の改正規定、附則第四項の改正規定並びに次項の規定 公布の日

- 二 第一条の表箕面市立箕面駅前第二駐車場の項の次に一項を加える改正規定及び第四条の改正規定（同条の表箕面市立箕面船場駐車場の項に係る部分に限る。） 令和三年五月一日

（準備行為）

- 2 改正後の第一条の規定により新たに設置される駐車場の管理に関する業務を行わせる者の選定及び指定の手續その他駐車場の管理に必要な準備行為は、この条例の施行前においても行うとができる。

（箕面市立自転車駐車場条例の廃止）

- 3 箕面市立自転車駐車場条例（昭和五十五年箕面市条例第二十号）は、廃止する。

（経過措置）

- 4 前項の規定による廃止前の箕面市立自転車駐車場条例の規定により発行された駐車定期券及び回数駐車券の取扱いについては、なお従前の例による。

附 則（平成二九年条例第三〇号）

（施行期日）

- 1 この条例は、令和六年三月三十一日までの間において規則で定める日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

（令和五年規則第七九号で令和六年三月二三日から施行）

- 一 次項及び附則第三項の規定 公布の日

- 二 第一条の表箕面市立箕面自転車駐車場の項の改正規定及び第四条の表箕面市立箕面自転車駐車場の項の改正規定 平成三十年四月一日

- 三 第一条の表に次のように加える改正規定（同表箕面市立かやの第一駐輪場の項に係る部分に限る。） 令和七年三月三十一日までの間において規則で定める日

（令和六年規則第六五号で令和七年三月一二日から施行）

（準備行為）

- 2 改正後の第一条の規定により新たに設置される駐車場の管理に関する業務を行わせる者の選定及び指定の手続その他駐車場の管理に必要な準備行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

(箕面市立箕面駅前自動車駐車場及び箕面自転車駐車場条例の一部を改正する条例の一部改正)

- 3 箕面市立箕面駅前自動車駐車場及び箕面自転車駐車場条例の一部を改正する条例(平成二十九年箕面市条例第二十八号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則 (平成三〇年条例第三〇号) 抄
(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成三〇年条例第三八号)
(施行期日)

- 1 この条例は、令和三年五月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 次項の規定 公布の日

二 第一条の表に次のように加える改正規定(同表箕面市立箕面船場第二駐輪場の項に係る部分に限る。)及び第四条の表に次のように加える改正規定(同表箕面市立箕面船場第二駐輪場の項に係る部分に限る。) 令和六年三月三十一日までの間において規則で定める日

(令和六年規則第二号で令和六年二月一日から施行)

(準備行為)

- 2 改正後の第一条の規定により新たに設置される駐車場の管理に関する業務を行わせる者の選定及び指定の手続その他駐車場の管理に必要な準備行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

附 則 (令和元年条例第二四号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (令和元年条例第二八号)

この条例は、令和二年一月一日から施行する。

附 則 (令和三年条例第一号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和五年条例第二二号）

（施行期日）

- 1 この条例中第一条の規定は令和五年十月三十一日までの間において規則で定める日から、第二条及び次項の規定は公布の日から施行する。

（令和五年規則第六一号で令和五年一〇月三十一日から施行）

（準備行為）

- 2 第一条の規定による改正後の箕面市立駐車場条例第一条の規定により新たに設置される箕面市立箕面船場第二駐車場の管理に関する業務を行わせる者の選定及び指定の手続その他管理に必要な準備行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

附 則（令和六年条例第四六号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和七年条例第一号）

この条例は、令和七年四月一日から施行する。